

(財政学「過去問」)

問題

負の所得税

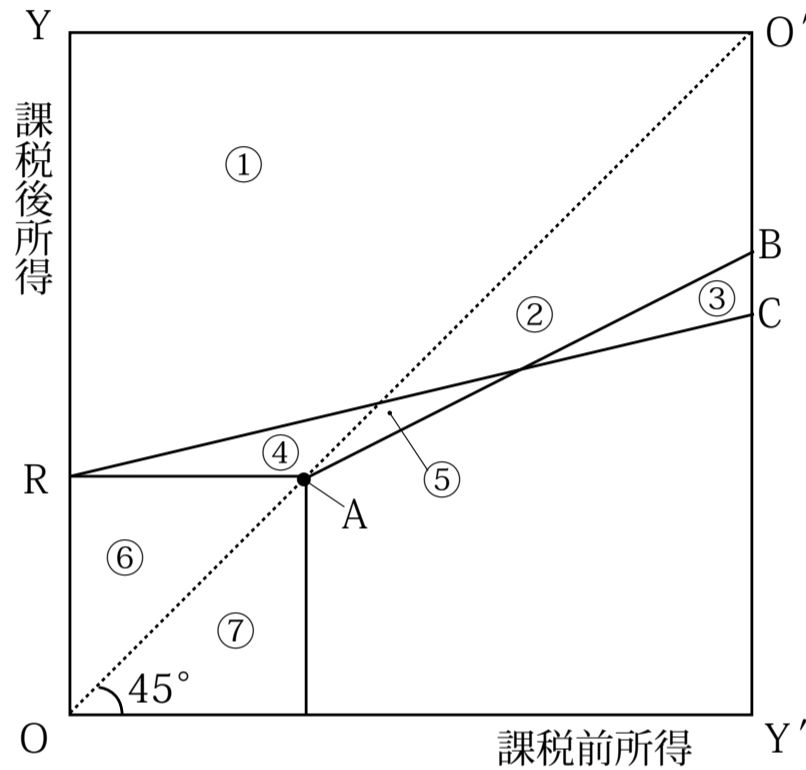
下図は以下の2つの制度を示すものです。

(ア) 一定の所得 (OR) を公的扶助によって保障し、それを超える所得からは所得税を徴収する制度。これは、折れ線RABで示します。

(イ) 負の所得税制度。これは直線、RCで示されています。

(なお、人口については、OY' 上で均一に分布しているものとします)

このとき、(ア)、(イ) のそれぞれの制度における (I) 給付総額と (II) 税收総額を明らかにしてください。



	(ア)		(イ)	
	給付総額	税收総額	給付総額	税收総額
1	⑥	②+⑤	④+⑥	②+③
2	⑥	④+⑤	④+⑤+⑥	②+③
3	④+⑥	②+③	⑥+⑦	②+⑤
4	④+⑥	②+④+⑤	④+⑥	①+②+③

(国家I種 改題)

正解は1

(ア)

(I) 給付総額：⑥

最低保障所得をORと、当初の所得とA点に対応する所得との差額が給付される。

(II) 税收総額：②+⑤

当初の所得がA点に対応する所得水準を超えると線分ABと45度線の差額が所得税として徴収される。

(イ) 直線RCを**貧困線**と呼びます。

(I) 給付総額：④+⑥

可処分所得線RCと45度線の交点に対応する所得水準が課税最低額を示し、左側では**負の所得税**が給付される。

(II) 税收総額：②+③

課税最低額を示す所得水準より、右側では(正の)所得税が徴収される。